

元気なうちから 知っておきたい在宅医療

～ここまで来た遠隔医療技術と在宅医療での災害対策～

日時 令和元年 **9月21日(土)** 14:00～16:30

参加無料(定員400名)

会場 **熊本市医師会館 2階講堂**

熊本市中央区本荘3-3-3

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



インターネットや通信技術の急速な進歩により、自宅でも病院と同じ様な診療を受けることができるようになった遠隔医療技術。ただ、その名前は知っていても、どんなことができるのかまでは知っていただけていないことが多い。このシンポジウムでは、メインテーマを「元気なうちから知っておきたい在宅医療」と題し、在宅診療や遠隔診療の第一線で活躍されている専門職の方々に、最新の遠隔医療技術と在宅医療での災害時対策の状況について詳しく紹介していただきます。少しでも在宅医療について知っていただく機会になればと思います。

基調講演

小児の在宅医療

～新たな障害概念「医療的ケア児」の概念から災害対策まで～ (熊本大学病院 小児在宅医療支援センター 特任講師)

講師 **小篠 史郎**

シンポジスト

医師 **野村 和史**
(熊本中央病院 腎臓内科 部長)

テーマ **自宅でできる痛みのない透析療法・腹膜透析**

臨床工学技士 **堺 美郎**
(済生会熊本病院 臨床工学部門 係長)

テーマ **遠隔モニタリングシステムができること
～植込み型心臓電気デバイス遠隔管理と心不全管理～**

臨床工学技士 **鳥越 沙綾**
(熊本地域医療センター 臨床工学部 主任)

テーマ **睡眠時無呼吸症候群の治療機器とデータ通信**

エンジニア **後藤 祐太郎**
(フクダライフテック)

テーマ **在宅医療機器の災害対策体制とこれまでの取り組み**

お申し込み 参加にはお電話での事前申し込みが必要です。

熊本市医師会事務局 TEL **096-362-1221**

●土日祝を除く(9時～17時) ●申込時の個人情報、本講座の連絡・確認のためだけに利用します。

主催:熊本市保健医療専門団体連合会(熊本市医師会、熊本県臨床工学技士会 ほか 全15団体)